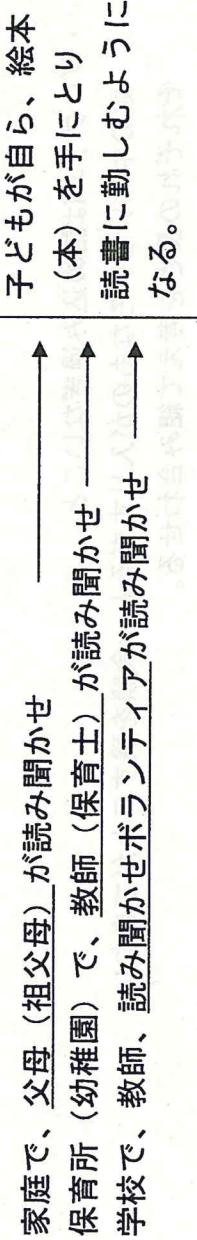


## 馬橋北小学校 講座

### 「読む力を子どもたちに」

1. 子どもにとつて本とは?  
なぜ本を読むのか? 読書はなぜ大切か?

「子どもの読書活動の推進に関する法律」2001年（平成13年）12月制定



「本を読む」ことでしか得られない力 → 記憶力・思考力・想像力

#### 2. 家庭での子どもの読書について

お父さん、お母さんが本を読んでいますか?  
親の後姿

#### 3. 集団への読み聞かせの方法

本を読んでおく、めくつておく、開いておく  
“人前に立つ以上は事前にしつかり読み込みをして、自分で納得のいく読み方を決めておくように  
したい”

#### ＜別紙＞参照

#### 4. プログラムの組み方

- (1) プログラムを作る前に
  - ・子どもたちのことをよく知つておくこと。
  - ・読み聞かせをしてもらつた経験がどのくらいあるか。
  - ・クラスの状況はどうか。
  - ・学校の行事、授業では、今、どんな事を学んでいるか。

★ より多くの情報を得ておくと良い。

- ・キーワードで考る
- ・特定の相手に継続して行う学校などの場合、最初は手探りなので、季節感とか、食べもの、ナンセンスの本などで集中させる。
- ・季節や行事にあつたものを考える。
- ・学年に合わせるが、内容をあまり高めに設定しない。
- ★ まずは、大多数の子が楽しめるものを。